

1. 重点施策・事業

(1) 本会議、委員会等の適切な運営

目標

本会議、常任・特別委員会、委員協議会その他の会議の運営が公正・円滑・活発に行われるよう、市議会事務局として、きめ細かな調整、準備に取り組むことにより、そのサポートに努めます。

取り組み

通年議会を導入している本会議の運営をはじめ、所管事務調査に取り組む常任委員会の活動等に対するサポートを的確に行います。

また、議会改革調査特別委員会で行った議会基本条例の運用状況の検証結果を踏まえ、議員研修の場において専門的知見を活用し、研修内容を充実させることにより議会全体の機能強化を図ります。あわせて、研修の実施までの手続きについても、一定のルールに基づいた円滑な運用を図ります。

平成 29 年度当初予算：807 千円

実績

本会議としては、5 月開会議会、6 月・9 月・12 月・3 月定例月議会及び 3 月緊急議会が開催されました。特に 3 月緊急議会は、いわゆる日切れ法案が国会で可決してから短期間で開催されましたが、平成 28 年度末に緊急議会が開催された経験を生かし、事務局として適切なサポートに努め、円滑な運営を実現することができました。

常任委員会としては、文教常任委員会が、「児童の放課後対策について」をテーマに年間を通じた所管事務調査に取り組みました。その結果、8 月から 3 月までの間に委員協議会と常任委員会が延べ 8 回開催されるとともに、3 都市で先進都市研修が実施され、3 月定例月議会では調査結果の報告書が提出されました。中には、委員協議会形式による全議員対象の研修など、初めての試みもありましたが、事務局としては、研修講師との調整、報告書案の作成等の面で精力的にサポートを行いました。

議員研修としては、各会派から希望テーマを募るなど、実施までの手続きにおいて一定のルール化が図られるとともに、実際に会派から出された希望に基づき、1 月に「地方創生の取り組み～長寿社会のまちづくり」をテーマに全議員対象の研修会が開催され、専門的知見を有した講師による充実した内容の研修を円滑に実施することができました。

平成 29 年度決算：502 千円

取り組みに対する達成状況

【 ◎ 】

(2) 多様な方法による議会活動に関する情報発信の充実	
目標	議会活動に関する情報発信については、現在も多様な方法で行っていることから、これを継続するとともに、新たに実施する一般質問・代表質問等のインターネットによる生中継の円滑な導入を図るなど、引き続き市民ニーズを踏まえた情報発信に努めます。
取り組み	<p>次のような情報発信方法を継続して行います。また、より効果的に情報発信を行うことができる方策を検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○枚方市議会報の発行（全戸配布。ホームページにも掲載） ○点字議会報の発行（希望者に送付） ○声の議会報の発行（希望者に送付。ホームページにも掲載） ○一般質問・代表質問の録画映像配信（ユーチューブの活用） ○会議録の発行（市立図書館等に配架） ○インターネット上における会議録検索システムの運用 ○ホームページによる情報発信（会議日程、審議結果等）など <p>平成 29 年度当初予算：16,506 千円</p>
実績	<p>枚方市議会報を 6 回発行するとともに、その都度、同内容の点字・声の議会報を発行しました（5 月、7 月、8 月、11 月、1 月、2 月）。</p> <p>また、年度末には、平成 19 年 5 月号から約 10 年間分の枚方市議会報をすべて掲載した「枚方市議会報縮刷版（第 5 巻）」を発行しました。</p> <p>さらに、市政モニターに対するアンケート調査で肯定的な意見が多かったインターネットによる「議会の生中継」を 9 月定例月議会から実施し、市民ニーズを踏まえた情報発信に努めました。</p> <p>平成 29 年度決算：14,877 千円</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

(3) 災害発生時における様々な通信手段の確保と緊急連絡訓練等の実施	
目標	地震等の災害が発生した際、枚方市災害対策本部と連携し、災害対策活動を支援するとともに、臨時的に開催する「市議会災害対策連絡会議」や「緊急議会」において迅速かつ円滑に対応できるよう、災害訓練の実施や想定議案の調査・研究に努め、支援活動体制の強化を図ります。
取り組み	<p>大規模災害が発生した際の通信機器がつながりにくい状況に備えるため、災害発生時にも使用可能な「災害伝言ダイヤル」やインターネットを利用した「災害用伝言板」を用いた災害訓練を定期的実施するとともに、長期的な災害等にも対応するため、事務局職員の災害発生時の体制を改めて整備します。</p> <p>また、通年議会の実施により、議会の判断で「緊急議会」を開催することが可能であるため、災害時に迅速かつ円滑な対策を検討できるよう、災害時の「緊急議会」の運営について、調査・研究を進めます。</p>

実績	<p>災害発生に係る緊急議会の開催はありませんでしたが、電話が使用できない状況を想定し、インターネットを利用した災害伝言板「WEB171」を活用した安否状況確認訓練を実施（1月）することで、地震等の災害が発生した際に迅速に安否確認や情報共有が行えるよう体制強化を図りました。また、市議会災害対策連絡会議を設置し、市議会における災害対策活動について、意見交換を行うなど災害意識の強化を図りました。議会運営については、今後も引き続き、災害発生時に迅速かつ円滑に対応できるよう、災害時の緊急議会について、調査・研究を進めます。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

（４）政務活動費の適正な運用	
目標	市民の負託にこたえるため、政務活動費のより一層の適正な執行と、さらなる使途の透明性を図ります。
取り組み	情報化の進展や流通形態の変化、また、市民ニーズの多様化など、様々な社会情勢の変化に対応するため、本市議会で作成した「政務活動費マニュアル」も活用し、今後も政務活動費を適正に運用するとともに、政務活動費に対する市民の関心が高まる中、さらなる使途の透明性を図ります。
実績	平成 29 年度分の政務活動費の収支概要及び議員単位の収支報告書を市議会ホームページに掲載しました（7月）。今後も政務活動費マニュアルを活用し、さらなる政務活動費の適正な執行及び使途の透明性を図ります。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

（５）他の市議会との広域的な連携	
目標	他の市議会と広域的な連携を図り、様々な情報を共有することにより、そのノウハウを本市議会の運営に活用します。
取り組み	全国・中核市・近畿・大阪府・河北の各市議会議長会などの各種団体が実施する事業等へ積極的に参加するとともに、国の動向や他市の事例に注視し、適正な情報把握に努め、本市議会の運営に活用します。
実績	河北7市の市議会事務局で構成される河北事務担当者会議が四條畷市（7月）、大東市（2月）で開催され、他市事例などの情報収集や共通的な諸問題の協議を行いました。今後も引き続き、情報把握と共有に努め、本市議会の運営に活用します。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

2. 行政改革・業務改善

◆業務改善のテーマ・目標

テーマ	取り組み内容・目標
さらなる情報発信の充実	議会活動に関する情報発信をさらに充実させるため、これまで行ってきた「議会報の発行」や「一般質問・代表質問の録画映像配信」に加え、議会の情報をリアルタイムに発信することができるインターネットによる「議会の生中継」の実施に向けて取り組みます。
実績	インターネットによる「議会の生中継」を9月定例会月議会から実施し、議会の情報をリアルタイムで発信するとともに、一般質問等に加え、議案審議の録画映像の配信を行いました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

テーマ	取り組み内容・目標
議会図書室の充実	議会図書室の機能強化を図るため、議員調査資料室の廃止に伴い、政務活動費の収支状況報告書等を議会図書室に配架しました。また、加除式図書の判例集・法令集を廃止し、インターネットによる判例・法令データベースの利用に切り替えたことにより削減した経費の一部を、引き続き図書購入費に充て、議会図書室の資料の充実を図ります。あわせて、新たに配架した新着図書の一覧を各課に配信するとともに、ホームページに掲載し、議会図書室の利用拡大に努めます。
実績	資料の充実を図るため、平成29年度も引き続き前年度と同額の図書購入費を確保し、84冊の図書を購入しました（蔵書合計2,318冊）。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

テーマ	取り組み内容・目標
事務応援体制の充実・強化による超過勤務の縮減とワーク・ライフ・バランスの推進	事務局内の年間業務スケジュールを職員一人ひとりが把握し、グループを超えた事務応援体制を充実・強化することにより、事務の平準化を図り、超過勤務の縮減とワーク・ライフ・バランスの推進を図ります。
実績	業務手順や事務分担の見直しを進めることで、事務の平準化と効率化を図ったものの、超過勤務については増加しました。ワーク・ライフ・バランスについては、今後も引き続き、職員が休暇を取りやすい環境を整えるなど、仕事だけにバランスが偏らないような職場づくりに努めます。
取り組みに対する達成状況	
【 △ 】	

3. 予算編成・執行

- ◆議会費の予算編成は、各派代表者会議で協議するものとし、編成時に必要な資料の作成や質問に対する説明など、事務局として適正な準備を行います。

実績	議会費の予算について、各派代表者会議で円滑に協議できるよう、必要な資料作成等、事務局として適正な準備を行いました。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

- ◆事務局費の予算については、平成 27 年度決算額及び平成 28 年度決算見込額を踏まえ、より適正な執行となるよう検討し、効率的・効果的な予算編成となるよう努めます。

実績	事務局費の予算について、前年度の決算額を踏まえ、効率的・効果的な執行を行うことができるよう検討し、予算編成を行いました。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

- ◆加除式図書の判例集・法令集を廃止し、インターネットによる判例・法令データベースの利用に切り替えたことにより削減した経費の一部を活用し、従来、10 万円だった図書購入費を 20 万円にしており、平成 29 年度も引き続き同額の予算を確保して、議会図書室の資料の充実を図ります。

実績	平成 29 年度は、84 冊の図書を購入し、議会図書室の資料の充実を図りました（蔵書合計 2,318 冊）。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

4. 組織運営・人材育成

- ◆OJT を活用した組織力の向上

議会・議員の活動を適正かつ迅速にサポートできるよう、グループごとに職場研修を実施し、業務の進捗状況や情報を共有するとともに、各担当職員が講師となり、新任担当者等への研修を実施して、職員一人ひとりの知識・能力の向上を図り、事務局全体の機能強化に繋がります。

実績	グループごとの職場研修や、各担当職員による新任担当者等への研修の実施など、計画的に OJT を進め、個々の職員の知識・能力の向上を通じて、事務局全体の機能強化を図りました。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

◆職場外研修の積極的な活用

外部の専門機関が実施する秘書業務や政務活動費等における職場外研修に積極的に参加し、研修で得た知識を事務局内で情報共有するとともに、本市のコアパーソン育成派遣研修制度を活用して、市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）で予定されている議会事務研修に職員を派遣するなどして、職場外研修を積極的に活用した人材の育成に努めます。

実績	コアパーソン育成派遣研修制度を活用して、市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）で実施された議会事務研修に職員を派遣するとともに、外部の専門機関が実施する職場外研修を積極的に活用するなど、人材の育成に努めました。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

5. 広報・情報発信

◆市議会ホームページ等を活用した情報発信

一般質問や代表質問の録画を「ユーチューブ」を活用し配信するとともに、議会改革や災害発生時の対応、また、政務活動費の状況など、幅広く情報を発信します。

実績	一般質問や代表質問等の録画映像を「ユーチューブ」を活用して配信するとともに、議会改革の取り組みや災害発生時の対応、また、政務活動費の状況など、幅広い情報発信を行いました。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

◆議会活動に関する情報発信

現在も多様な方法にて議会活動に関する情報発信を行っていることから、これを継続するとともに、新たに実施する一般質問・代表質問等のインターネットによる生中継の円滑な導入を図るなど、市民ニーズを踏まえた効果的な情報発信に努めます。

実績	枚方市議会報の発行、市議会ホームページの随時更新など、多様な方法により、継続して議会活動に関する情報発信を行いました。 また、市政モニターに対するアンケート調査で肯定的な意見が多かったインターネットによる「議会の生中継」を9月定例会月議会から実施し、市民ニーズを踏まえた、さらなる情報発信に努めました。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】